

移動体通信を利用した ドローン映像のリアルタイム伝送訓練

H29.11.14

近畿地方整備局企画部、九頭竜川ダム統管理事務所、福井河川国道事務所、近畿技術事務所

- ◆ 平成29年11月13日、14日に福井県大野市の中島公園・雲川第一堰堤において、公共ブロードバンド設備、ドローン、衛星通信車、通信衛星を用いて、災害対応の高度化を目的とし災害協力団体とも連携して訓練を実施しました。

実施日時：平成29年11月13日(月)、14(火)
実施場所：中島公園、雲川第一堰堤



情報通信訓練イメージ



被災想定現場で配信用ドローン操作状況



公共ブロードバンド移動局を背負った状況



衛星通信車、公共ブロードバンド基地局を設営している状況



災害対策本部からの指示を電話で受けながら撮影をしている状況



災害対策本部での現場映像受信の状況

【目的】

- ・公衆通信回線が圏外かつ電波通信環境の悪い山間部においても、ドローン映像のリアルタイム伝送を行う。
- ・災害対策本部よりVoIP電話で直接指示しながらドローン映像撮影を行う。

【課題】

- ・公共ブロードバンドのアンテナ型式の違いによる通信性能把握
- ・荒天時でも運用可能なドローンの採用
- ・移動側の通信機材の一体化及び小型化による設営時間の短縮

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
九頭竜川ダム統管理事務所 防災情報課

〒912-0021 福井県大野市中野29-28
TEL (0779) 66-5300 (代)